

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201059
事業所名	グループホームやまと紅葉館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) コロナ禍で、以前のような交流は難しい状況が続く中、今年は3年ぶりに町内の秋まつりが開催となり、子供獅子の来訪には、利用者が大喜びの楽しい交流となった。気候の良い折には散歩に出かけ、天気の良い日は駐車場で日光浴をするなど、近隣の方に姿を見せるように努め、交流につなげている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) この1年は、コロナ禍の為、6回全てを书面開催にしている。ホームの運営報告、写真付きの活動報告等を工夫し、運営推進会議メンバーと家族全員に配布し、意見を募っている。メンバーや家族からは様々な意見や提案が寄せられ、内容は職員周知で運営に活かしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 運営推進会議の議事録提出、運営に関する報告・相談等、ホームの実情理解を進め、適切に連携を図っている。生保受給者の受け入れを行う事から、保護課との連携もある。 地域包括支援センターとも、地域高齢者情報、研修情報を共有し、良好な連携を保っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) 全家族に配布する運営推進会議議事録の返信や、面会時等での直接の面談等、家族の意見表出と意見聴取の機会を作っている。忌憚のない意見や意向、提案等は、「気付かなかったことを教えてくれる」機会と捉え、真摯に向き合い検討している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

【備考欄】

この1年は、コロナ禍の為、6回全てを书面開催としている。
------------------------------

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								